

株式会社横浜アートニクス

2020 年度環境経営レポート

(対象期間 2020 年6月1日～ 2021 年5月31日)



発行日：2021年6月4日

目 次

項 目	ページ
<input type="checkbox"/> 環境経営方針	3
<input type="checkbox"/> 組織の概要	4
<input type="checkbox"/> 認証・登録の対象組織・活動	4
<input type="checkbox"/> 環境経営の組織図及び役割・責任・権限表	5
<input type="checkbox"/> 主な環境負荷の実績	6
<input type="checkbox"/> 環境経営目標及びその実績	6
<input type="checkbox"/> 環境経営計画の取組結果とその評価	7 ~ 8
<input type="checkbox"/> 次年度の環境経営目標及び環境経営計画	9
<input type="checkbox"/> 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	10
<input type="checkbox"/> 外部からの環境上の苦情・要請等	10
<input type="checkbox"/> 緊急事態対応の試行・訓練	10
<input type="checkbox"/> 代表者による全体の評価と見直し・指示	11
<input type="checkbox"/> 取組紹介欄	11

環境経営方針

【基本理念】

当社は、電気・電子機器のソフト・ハードウェア開発において、地域ならびに環境への関連性を考慮し恒久的に環境に配慮した開発を行い社会に貢献します。

【行動方針】

1. 法令規制の理解に努め、当社に適用する環境関連法規を遵守します。
2. 以下の項目を重点目標とし、環境負荷の低減に継続的に取り組みます。
 - ①電力の使用量削減による二酸化炭素排出削減に努めます。
 - ②紙使用量の削減、廃棄物の分別・リサイクルにより廃棄物排出削減に努めます。
 - ③節水に努めます。
 - ④グリーン製品の積極的な購入に努めます。
 - ⑤環境へのプラス影響を促進するサービスの提供に、積極的に努めます。
3. 環境教育や社内広報活動により、環境マネジメント・システムの維持・向上に努めます。
4. 環境活動レポートを社内外へ公表します。
5. 環境方針に基づいた目標・活動計画について全社員への周知徹底に努め、社内のみにとどまらず、社会人としての環境保全意識の向上を図ります。

制定日：2008年10月1日

改定日：2021年6月4日

代表取締役社長 久家 雅英

□組織の概要

更新日：2021年6月1日

- (1) 名称及び代表者名
株式会社 横浜アートニクス
代表取締役社長 久家 雅英
- (2) 所在地
本 社 福岡市早良区百道浜2丁目1番22号 福岡SRPセンタービル606-B
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 技術部マネージャー 立部 貴己男 TEL:092-846-0611
担当者 木實 幸代 TEL:092-846-0611

- (4) 事業内容
電気・電子機器の設計開発
・回路設計 ・FPGA(Fied Programmable gate array)設計
・実装設計 ・プリント配線設計

- (5) 事業の規模
売上高 208 百万円

	本 社	派遣先企業(※1)	合 計
従業員 名	10 名	19 名	29 名
延べ床面積 m ²	131.07 m ²	m ²	

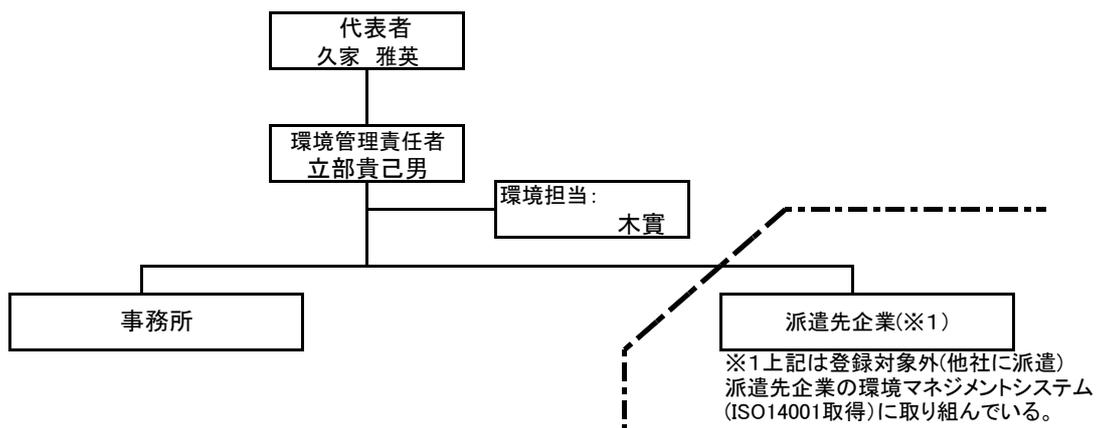
※1 19名は一般派遣従業員等として社外勤務の為、実質エコアクション対象従業員は9名である。

- (6) 事業年度 6 月 1 日 ~ 5 月 31 日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 株式会社 横浜アートニクス
対象事業所： 本 社
活動： 電気・電子機器の設計開発

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する最高責任者 ・環境経営システムの実施に必要な資源(資金、人材等)を用意する ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員への周知 ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境担当	<ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備え付けと地域事務局への送付)
活動参加者 事務所内従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境活動の推進 ・環境管理責任者の指示への対応

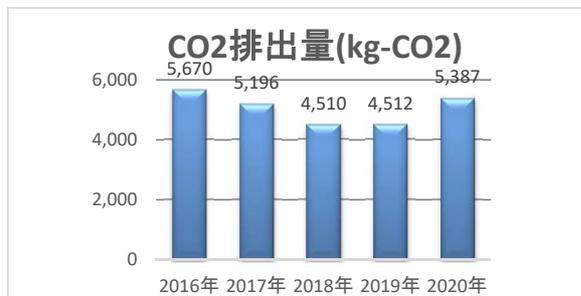
□主な環境負荷の実績

項目	単位	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	5,670	5,196	4,510	4,512	5,387
一般廃棄物(ビル管理共通処理)	kg	190.0	171.0	162.5	122.1	136.1
コピー用紙使用量	kg	15.85	10.46	9.06	7.74	7.76

※二酸化炭素排出係数 0.463 kg-CO₂/kWh (九州電力:2017年度調整後排出係数)

※水使用量:当社は入居ビル管理の為、使用量の数値的な把握が出来ません。

※化学物質:当社は化学物質の使用がありません。



□環境経営目標及びその実績

項目	年度	基準値 (基準年)	2020年		評価	2021年 (目標)	2022年 (目標)
			(目標)	(実績)			
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	5,196	4,417	5,387	○	/	/
	基準年度比	2017年	85%	104%			
	kg-CO ₂	4,316	5,187	105%			
一般廃棄物の削減	kg	171.0	136.8	136.1	○	133.4	130.0
	基準年度比	2017年	80%	80%			
	kg-CO ₂	2020年	99%	98%			
コピー用紙の削減	kg	10.46	8.37	7.76	○	8.16	7.95
	基準年度比	2017年	80%	74%			
	kg-CO ₂	2020年	78%	76%			
グリーン購入の推進	事務用品	—	—	31	×	—	—
	グリーン用品	—	—	12			
	対応率(%)	—	51.0%	38.7%			

※ コピー用紙(A4サイズ)は、坪量60g/m²(3.7422g/枚)にて算出した。

※ 水使用量に関しては入居ビル管理の為、日常的な節水のみを目標とし、基準値、目標値等は設定しない。

※ 化学物質は取り扱っていない為、基準値、目標値等は設定しない。

※ 製品への環境配慮については、受託業務開発仕様への進言が主となり目標値は設定しない。

※ 時差出勤により電気使用量増加の為、2020年9月より目標数値を105%に変更した。(新型コロナによる緊急事態宣言の為)

※ 電力による二酸化炭素削減の2020年目標数値変更及び2021年以降の基準年を2020年に変更し、

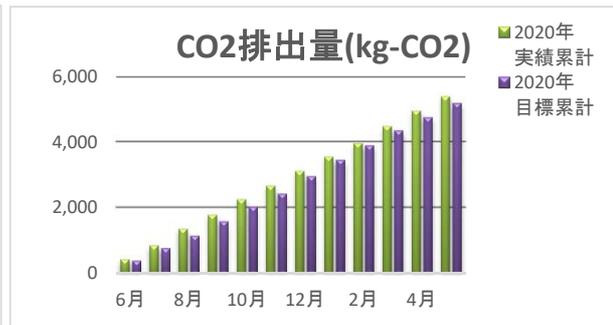
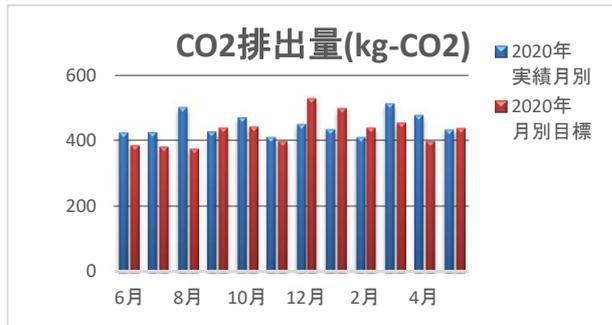
二酸化炭素排出係数0.371kg-CO₂/kWh(九州電力:2020年度実績)で算出する。

□環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標:○達成 ×未達成

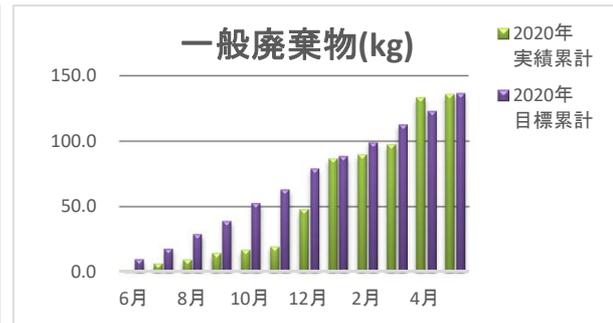
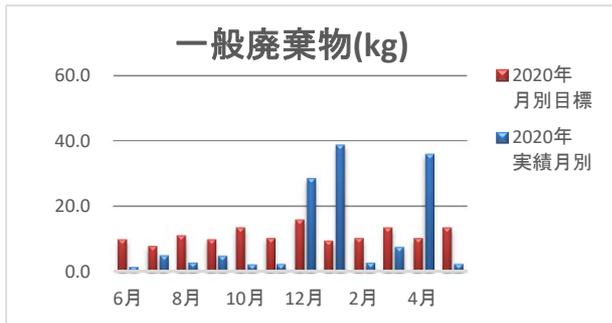
活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価	次年度の取組内容
数値目標	○	目標達成。	数値目標変更あり
・空調温度の適正化(冷房26℃～28℃ 暖房22℃～20℃)	○	1年を通して電気の使用量が増えた。	継続
・外気温が比較的低い場合、窓の開閉にて温度調整を行う。	○	緊急事態による時差出勤勤務変更で電気使用量が増えた事が原因だが、その中でも窓を開け冷暖房機も2基のみ点灯や、お昼の消灯は継続して行い会議室の電気も	継続
・クールビズ・ウォームビズでの服装による温度調節	○	こまめに消したりと対策は取った。	継続
・OA機器の省エネモード設定	○	次回は基準年を変更して数値目標の見直しを行いたいと思う。	一部変更あり
・朝8時30分まで消灯、昼休み消灯	×		継続
・電気製品の電源OFFの徹底	○		継続
・未使用設備の節電(消灯等)	○		継続



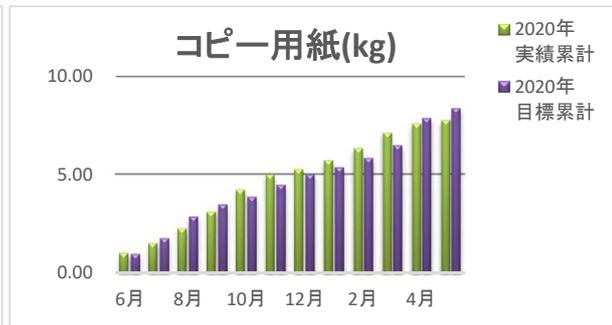
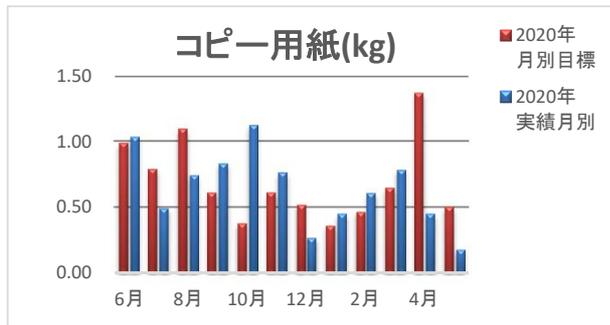
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2020年 月別目標	386	382	376	440	443	399	529	499	440	456	399	439
2020年 目標累計	386	768	1,144	1,584	2,027	2,426	2,955	3,454	3,894	4,350	4,748	5,187
2020年 実績月別	425	426	502	428	471	411	451	435	411	513	478	434
2020年 実績累計	425	851	1,353	1,782	2,253	2,664	3,115	3,550	3,961	4,474	4,953	5,387

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価	次年度の取組内容
数値目標	○	目標達成。	数値目標変更なし
・燃えるゴミ=資源ゴミ(管理ビル共通処理方法変更)の為、分別の徹底を行う。	◎	上半期は自宅勤務等で事務所内の人数も減っていたのでゴミも少なかった。	継続
・回収専用ボックスを設置し、用紙裏面の有効活用を推進する。	○	下半期は事務所内勤務者が多少増えたりしたのでゴミが上半期より増えた。又、段ボール等の資源ゴミを12月にまとめて出したり、	継続
・古紙のリサイクル化	○	長年保管していた前世代の資料類等の処分でもゴミが増えた月もあった。次回も継続して環境目標に取り組む。	継続



	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2020年 月別目標	10.0	8.0	11.2	10.0	13.6	10.4	16.0	9.6	10.4	13.6	10.4	13.6
2020年 目標累計	10.0	18.0	29.2	39.2	52.8	63.2	79.2	88.8	99.2	112.8	123.2	136.8
2020年 実績月別	1.7	5.2	3.0	5.0	2.4	2.5	28.6	38.8	2.9	7.7	36.0	2.5
2020年 実績累計	1.7	6.8	9.8	14.7	17.1	19.6	48.2	87.0	89.9	97.7	133.6	136.1

コピー用紙の削減	達成状況	取組結果とその評価	次年度の取組内容
数値目標	○	目標達成。	数値目標変更なし
・プロジェクター使用による用紙使用量の削減	○	目標未達成の月は契約書類作成の為に印刷物が多くなる傾向にあるが、それ以外では特に無駄な印刷等無く皆が協力していると思う。ただ、今後コピー用紙削減については限界にきている所もあり、検討していく必要がある。	継続
・分割印刷推進による用紙使用量の削減	○		継続
・裏紙再利用	○		継続
・用紙(A4コピー用紙→坪量60g/m ² (3.7422g))	○		継続



	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
2020年 月別目標	0.99	0.79	1.10	0.61	0.38	0.61	0.52	0.36	0.47	0.65	1.37	0.51
2020年 目標累計	0.99	1.78	2.88	3.50	3.88	4.49	5.01	5.38	5.84	6.49	7.86	8.37
2020年 実績月別	1.04	0.49	0.75	0.84	1.13	0.77	0.27	0.45	0.61	0.79	0.45	0.18
2020年 実績累計	1.04	1.53	2.28	3.11	4.24	5.00	5.27	5.73	6.34	7.12	7.58	7.76

グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価	次年度の取組内容
数値目標	×	31品目中12品目のグリーン商品を購入した。	数値目標変更なし
・有害性の少ない資材の購入	○	購入したい事務用品がある場合、必ずグリーン商品があるか確認を行い優先して購入する様に務めた。次年度以降も引き続き優先してグリーン商品購入出来るように努める。	継続
・事務用品グリーン購入対応率向上	×		継続

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価	次年度の取組内容
数値目標は行わない	—		数値目標は行わない
・事務所内節水ポスター掲示	○	日常的に節水に取り組んだ。	継続
・日常的に節水を心掛ける	○		継続

製品への環境配慮	達成状況	取組結果とその評価	次年度の取組内容
数値目標は行わない	—		数値目標は行わない
・開発仕様への参画	○	受託業務開発使用への進言を主に環境を配慮した設計に取り組んだ。	継続
・低消費電力を目的とした装置設計	○		継続
・有害物質を含まない装置設計	○		継続

□次年度の環境経営目標及び環境経営計画

2021 年度環境経営目標・計画

方針	目 標	活動項目
二酸化炭素排出量削減	電力による二酸化炭素削減	<ul style="list-style-type: none"> ・空調温度の適正化(冷房26℃~28℃ 暖房22℃~20℃) ・外気温が比較的低い場合、窓の開閉にて温度調整を行う。 ・クールビズ・ウォームビズでの服装による温度調節 ・OA機器の省エネモード設定 ・朝8時30分まで消灯(但し1ブロックのみ7時15分より照明)、昼休み消灯 ・電気製品の電源OFFの徹底 ・未使用設備の節電(消灯等)
	基準年度実績 11,634 kWh	
	2020 年 4,316 kg-CO2	
	使用する二酸化炭素排出係数: 0.371 kg-CO2/kWh	
	2021 年度目標 99%	
	基準年度比 削減率 -1% kg-CO2/kWh	
目標値 4,273 kWh		
11,517.7 kWh		
2022 年度目標 4,230 98%		
2023 年度目標 4,187 97%		
廃棄物排出量削減	一般廃棄物の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・燃えるゴミ=資源ゴミ(管理ビル共通処理方法変更)の為、分別の徹底を行う。 ・回収専用ボックスを設置し、用紙裏面の有効活用を推進する。 ・古紙のリサイクル化
	基準年度実績	
	2017 年 171 kg	
	2021 年度目標 78%	
	基準年度比 削減率 -22%	
	目標値 133.4 kg	
2022 年度目標 130.0 76%		
2023 年度目標 128.3 75%		
コピー用紙の削減	コピー用紙の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクター使用による用紙使用量の削減 ・分割印刷推進による用紙使用量の削減 ・裏紙再利用 ・用紙(A4コピー用紙→坪量60g/m²(3.7422g))
	基準年度実績	
	2017 年 10.46 kg	
	2021 年度目標 78%	
	基準年度比 削減率 -22%	
	目標値 8.16 kg	
2022 年度目標 7.95 76%		
2023 年度目標 7.85 75%		
グリーン購入	グリーン購入の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・有害性の少ない資材の購入 ・事務用品グリーン購入対応率向上
	事務用品のグリーン購入比率向上	
	2021 年度目標 51.5%	
	2022 年度目標 51.5%	
製品への環境配慮	※ 製品への環境配慮については、受託業務開発仕様への進言が主なため目標値は設定しない。	<ul style="list-style-type: none"> ・開発仕様への参画 ・低消費電力を目的とした装置設計 ・有害物質を含まない装置設計
	課題を解決しチャンスを活かす取組	
水道水の削減	水道水の削減	<ul style="list-style-type: none"> ・事務所内節水ポスター掲示 ・日常的に節水を心掛ける
	水使用量はビル管理の為、測定及び目標設定が不能な為日常的な節水のみを目標とし、基準値目標値等は設定しない。	
年間活動計画		<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針・目標・活動計画の周知 ・環境目標・環境活動進捗状況確認・評価 ・火災対応訓練 ・使用済切手や書き損じはがきの収集 ・作成と地域事務局への送付
環境教育	一般教育	
緊急事態対応訓練		
生物多様性への取組		
環境関連法規等の遵守評価		
代表者による全体の評価と見直し		
環境経営レポート		
審査申し込み		

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無
 法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	当社の対応	遵守状
廃棄物処理法	一般廃棄物、蛍光灯ランプ、一次電池	当ビル指示に従って分別	○
資源有効利用促進法	ディスプレイ・パソコン・複合機等	期間中の廃棄OA機器なし	○
小型家電リサイクル法	固定電話・電卓・ACアダプター・ケーブル等	期間中の廃棄小型家電なし	○
家電リサイクル法	冷蔵庫・テレビ	期間中の廃棄家電なし	○
消防法	管理ビルによる総合防災訓練	総合防災訓練(2020/10月参加)	○
福岡市廃棄物減量及び適正処理等に関する条例	一般廃棄物、蛍光灯ランプ、一次電池	当ビル指示に従って分別	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
 なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要請等
 ・特になし

□緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定: 天神付近を震源とした震度6弱程度の地震発生、その後しばらくして当ビル高層棟7階湯沸室付近で出火	
■実施日: 2020年10月12日(月)~10月16日(金)	■実施場所: 当ビル2階ロビー※1日2回上映(13:00~、15:00~)
■参加者: 廣瀬、木實、RAFAELA	
■実施内容: <input type="checkbox"/> 通報訓練 <input type="checkbox"/> 消火訓練 <input type="checkbox"/> 避難訓練 毎年秋に開催しています秋の防火・防災訓練を下記の日程で実施しました。 今年は、コロナ感染拡大防止を考慮し、総合避難・集合訓練を行わず期間中に防火・防災に関するDVD上映が行われました。 (1) 思わぬ火元(20分)上映→10月12日(月)13:00~、10月14日(水)15:00~ (2) 火災・煙・有毒ガス(22分)→10月13日(火)13:00~、10月15日(木)15:00~ (3) 大地震発生-命を守るために-(22分)→10月12日(月)15:00~、10月14日(水)13:00~、10月16日(金)13:00~ (4) 誰でもできる消防訓練(17分)→10月13日15:00~、10月15日(木)13:00~、10月16日(金)15:00~	
■評価:	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
今年はコロナの影響もあり例年行われていた防災訓練は行われませんでした。その為、防火・防災に関するDVD上映が行われましたので仕事の合間に参加出来る人だけDVD鑑賞しました。 実技が今年はありませんでしたので、個々で避難経路の確認を行う様指示をしました。	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2021年6月4日

【評価】

今年度の二酸化炭素排出量については、緊急事態宣言の発出による時差出勤の発生ならびに常駐社員の増加に伴い、8月末の時点で目標値を達成する事が困難と判断した。そのため、9月にあらためて目標値の見直しを実施し、最大5%増に収まるよう指示したところ、4%増に抑制できたことは評価する。

次年度の目標値については、基準値を2020年へ変更し数値目標の見直しを実施することとする。

昨年度より増加した一般廃棄物については、長期保管していた前世代の設計資料や製造資料を処分したものであり、現在は業務手法改善によりそのような資料自体を生成しないため、今後の対策は必要はないと考える。

生物多様性保全への取組みとしては、市民団体であるタンザニアポレポレクラブに使用済切手等を送付し、微弱ながら植林に貢献できた。引き続きこれらの活動を継続して行こうと考える。

【見直し】

- ・二酸化炭素排出量は基準値を2020年に変更し環境数値目標を変更する。

- | | | |
|-----------|------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| 環境経営方針 | <input type="checkbox"/> 変更なし | <input checked="" type="checkbox"/> 変更あり |
| 環境経営目標・計画 | <input type="checkbox"/> 変更なし | <input checked="" type="checkbox"/> 変更あり 実績を踏まえて見直す |
| 実施体制 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |

□取組紹介欄

生物多様性保全に向けた取り組みを身近なところからおこなってまいります。
 その一歩として使用済切手や書き損じハガキ等の収集を実施し、市民団体のタンザニアポレポレクラブに送ることで、世界遺産にも登録されているキリマンジャロ山（東アフリカ・タンザニア）での植林活動を支援していきたいと思えます。
 また、特定非営利活動法人難民支援協会への寄付を行っています。

※2020年10月末、提供する事が出来ました。



この度は収集活動にご協力いただき、大変有り難うございます。

今回のご協力は 苗木 **4** 本 になります！

皆様の協力で、2019年南はごんに深山の苗木をキリマンジャロ山に植えることができました！ご協力ありがとうございました！

2019年	切手	書き損じ	不要書類	その他	合計
金額(円)	290,988	137,501	45,403	28,800	502,792
本数(本)	3,627	1,719	569	300	6,215

今後ともこの収集活動による植林支援にご協力頂けますよう、どうぞ宜しくお願い致します。

敬具

※ 一本でも多くの木を植えるため、お礼状不要の場合は、その旨お書き添え頂ければ幸いです。

〜 子供達も大人と力を合わせて森を守っています！